

週報



国際ロータリー
第2560地区

2006~2007年度
2007年 3月26日第1822回 本年度第30回

SanjoMinamiRotaryClub

2006~07年度
クラブ会報特別企画



あの人 あの時
佐々木常行君

- 【出席率】 会員61名中45名
- 【先々週の出席率】 85.45%
- 【ゲスト】 お笑い集団 NAMARA 代表 江口 歩様
- 【ヴィジター】 R財団奨学生 山本 晃士さん
一年交換学生 レナ・フェルドタングさん
〃お母様 ドリス・フェルドタングさん
- 【先週のメイクアップ】
- | | | | |
|---------------------|--------|--------|--------|
| 3/14 三条RCへ | 天田 匡君 | 星野健司君 | 西巻克郎君 |
| | 佐々木常行君 | 吉井正孝君 | |
| 3/15 加茂RCへ | 佐々木常行君 | | |
| 3/17 PETS (新潟)へ | | | |
| 坂本洋司君 | 船久保孝志君 | 馬場信彦君 | 菫澤喜一郎君 |
| 野島廣一郎君 | 鈴木 武君 | 長谷川晴生君 | 佐藤嘉男君 |
| 安達 裕君 | 馬場一敏君 | 佐藤秀夫君 | 佐藤栄祐君 |
| 野中 悟君 | | | |
| 3/23 ガバナー連絡会議 (新潟)へ | 馬場信彦君 | 鈴木 武君 | |

会長挨拶

馬場 一敏 会長



挨拶致します。

1. 昨日は能登で震度6強の地震が発生したことは周知のとおりです。今はすぐ地震速報が出るので被害の程度も速やかに明らかになります。かなりの被害が出たようですが、我々の地域にもいつ発生するか判らないもので、いつも覚悟が必要のようです。

本日は、1年交換留学生のレナさんのお母さんが来日しており、例会に出席していただいております。

21日午後2時40分燕三条駅に到着致しました。私と長谷川さんご夫妻で出迎えました。我家にホームステイしておりますレナさんはお母さんに会えてそれは楽しそうにお喋りしています。娘と母親は特別なものでしょうか。

国際ロータリー会長
第2560地区ガバナー
第4分区分アシスタントガバナー
会長 馬場 一敏
三条南ロータリー事務局

ウィリアム ビル ボイド [ニュージーランド]
中 條 耕 二 [三条北]
桑 原 寛 治 [加 茂]
幹 事 田 代 徳太郎 SAA 広 岡 豊 樹
〒955-8666 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
TEL 0256-35-3477 Fax 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp URL <http://www.sanjo-minami.jp>

お母さんは、娘のホームステイ先や学校での暮らしを心配していたようですが、久しぶりに会った娘の姿に安心したことと思います。三条市に滞在中は、娘と2人で出かけたところにその都度案内し、三条市での生活を楽しんでもらっています。

昨日は、午後1時から3時まで三条市ふるさと会主催の「第1回県央ファミリーフェスティバル」(3月21日三条新聞にて案内)がありました。西大崎のドイツ人アンジェリカさんに誘われ、レナ親子と一緒に参加したものです。手作りの会費制の祭でした。会場は三条総合福祉センター、歌、詩吟、空手演舞、大正琴、手品、尺八、演歌、よさこいソーラン、最後にフラダンス(クラブでお願いしたことのある)でした。その会場に燕市の岡部さんがいらっしゃいました。10年前の交換学生、ビッキーさんのホームステイ先です。昨日は4年前、燕RCで受け入れたドイツ人の1年交換留学生と一緒に。その子も留学中、日本語を覚えるため、やはりアンジェリカさんにお世話になり、今回のイベントに出席していることを知り、会場を訪れたそうです。

レナはその元交換留学生とその友達4人でその後ボーリングに行き、若者同士楽しい時間を過ごしたようです。お母さんはその間、アンジェリカさんのお宅でドイツ語で会話を楽しんでいただきました。夕方6時から加茂で我家の前のステイ先の歓迎会に出席、十分にレナの生活状況をお母さんに感じていただけたと思います。

29日に親子で東京に行き2泊し、31日にドイツに帰国します。都内に1泊、30日には『はとバス』での東京見物をしていただきます。このプランはプロジェクト委員会で協議し企画しました。レナとお母さんに来日の記念としての贈り物にしたいと思います。

2. 先週の土曜日17日、ホテルオークラで開催された「会長エレクト研修セミナー」に馬場信彦ガバナーノミニーの時の地区副幹事として出席して参りました。

会場がホテルですので、ホテル側が会場設営するため大変便利のようです。1年後、三条で行うとなると大変だなと感じました。その折の佐藤栄祐実行委員長ご苦労様です。宜しくお願い致します。

いろいろと工夫された会場作りに感心させられました。特に懇親会は古町芸者衆の踊り等で花が添えられました。芸者の数は全国で3番目とのこと。若い芸者さんを見ると三条は寂しい限りです。

お帰りなさい!

R財団奨学生帰国報告

R財団国際親善奨学生 山本 晃士 さん



三条南ロータリークラブの皆さん、こんにちは。ただいま帰って参りました。オーストラリアへ出発する直前に例会で挨拶させて頂いてからおおよそ4年が経ちました。その間、故郷から届くニュースは洪水、地震、大雪と決して明るいものばかりではありませんでしたが、こうして元気に皆さんと再びお会いすることができてとてもうれしいです。また、途中就職活動で帰国した際は、顧問ロータリアンの佐藤さん始め、皆さんにご迷惑や余計な心配をおかけし本当に申し訳ございませんでした。幸い、その際、東京の会社から内定をいただき、この4月からそちらの会社で働く予定です。

改めて、今回の留学について説明致しますと、私はオーストラリアのアデレードという町にあるフリンダース大学というところで、2年間、大学院の修士課程で研究をして参りました。専攻は廃水処理に関する研究です。また、ロータリー財団国際親善奨学金は各ロータリー地区からの寄付金を元に作られており、また各地区から選出される奨学生の定員も決まっております。この奨学金の目的は海外留学を通じて、国際理解を深め、国際親善を促すことです。

今回の留学は多くの人々の支えがあってこそ実現できました。顧問ロータリアンの佐藤さん、三条南ロータリークラブの皆さん、そして第2560地区のロータリークラブの方々の支援があったお陰だということはいうまでもありません。皆さんのご協力本当に感謝しております。ありがとうございました。また、留学している間は私のホストクラブにあたるフラッグスタッフロータリークラブの皆さんにも大変お世話になりました。さらに事務の長橋さんには留学前後、留学中も大変お世話になりました。何度となく送って下さった手紙にはとても勇気づけられました。ありがとうございました。

昨今では、外国に留学することは珍しいことではありません。年々海外へ留学する学生の数も増えております。皆さんの中にも海外へ訪れたことのある方、あるいは頻りに訪れる方もおられることと思います。また、ご自身に限らず、お子さん、お孫さんが海外で活躍、あるいは勉強しているという方も大勢いらっしゃると思います。私の留学も決して特別なことではありません。しかしながら、そういった現状を踏まえた上でもやはりロータリー財団国際親善奨学生としてオーストラリアで勉強できたことは、大変貴重な経験だったと思います。この機会をいただけたことに本当に感謝しております。これからは、この留学経験を活かして社会で活躍し、少しでも社会に貢献したいと思います。本日は、私のために貴重な例会の時間を割いていただきありがとうございました。



～ 3月26日 17,000円 今年度累計 797,000円 ～

- 馬場（一）君 1. レナさんのお母さんを歓迎して
2. 江口さん、卓話宜しくお願い致します。
- 田代君 江口歩様、本日は卓話宜しくお願い致します。
- 野島君 ナマラの江口さん、今日の卓話宜しく申し上げます。
- 佐藤（秀）君 R財団奨学生 山本晃士君、卒業、就職おめでとう。活躍を期待します。
- 住谷君 3/21～24、中国のアモイに行ってきました。中国が素晴らしい発展ぶりで本当にびっくりしました。30階ビルの行列でした。
- 滝口君 仕事が忙しくないのに選挙の方だけ忙しい。反対になってくれないかなあー！
- 坂本君 BOXに協力致します。今日の卓話は面白そうで聞きたいのですが、会議のため早退させていただきます。
- 岡村君、熊倉君、佐々木君、佐藤（嘉）君、田中（悌）君、野崎君、平松君、船久保君、渡邊（光）君
BOXに協力致します。
- 荒沢君 本日はご協力ありがとうございました。

4月のお祝い

会員誕生

2日・・・佐藤栄祐君 4日・・・西野治邦君 11日・・・野水孝男君
14日・・・安達 裕君 17日・・・大久保秀男君 20日・・・若井 博君

夫人誕生

8日・・・野崎裕子（正明）さん 14日・・・渡邊ノブ子（久晃）さん
22日・・・大久保昭子（秀男）さん 29日・・・吉田久子（衛）さん
30日・・・馬場静子（一敏）さん



結婚記念

5日・・・坂本洋司君・満寿子さん 9日・・・鈴木圀彦君・朝子さん
10日・・・吉田秀治君・スミエさん 10日・・・渡邊久晃君・ノブ子さん
13日・・・馬場茂夫君・和子さん 15日・・・大久保秀男君・昭子さん
17日・・・丸山徹夫君・光子さん 26日・・・木原 崇君・洋子さん
26日・・・野島廣一郎君・優子さん 29日・・・松崎孝史君・恵さん
29日・・・山村 登君・良子さん

* * * おめでとうございます * * *

卓話

「コリ固まった脳みそのほぐし方」

お笑い集団 NAMARA

代表 江口 歩 様



■お笑い集団 NAMARA とは？

1997年に立ち上げられた、全国初の地方お笑い集団。

設立のきっかけは、同年新潟市で開催された「第1回新潟素人お笑いコンテスト」(新潟市青年ネットワーク主催 ゲスト・爆笑問題)。

17組の出場者が集まり大盛況のうちにイベントは終了。その後、これからもお笑い活動を続けたいという出場者、スタッフ有志が残り、お笑い集団 NAMARA 立ち上げる。

設立後は新潟県内を中心にライブ活動、各地のイベント出演、テレビ、ラジオ、CM出演など、多種多様な活動を行い、新潟から全国へ発信できるお笑い作りを目指して日々邁進中である。所属芸人は約10組。その他に現役学生、社会人芸人が約20組

所属している。ナマラとは新潟弁で「とても、すごい」の意。

■江口 歩 (えぐち あゆむ)

プロフィール

生年月日 1964年12月16日(昭和39年)新潟市 生まれ

経 歴 1997年、新潟お笑い集団NAMARA 設立。

全国初の地方発信型お笑い集団の代表として、イベント開催、人材育成、講演会講師等を務めながら現在に至る。最近では、小中学校の総合学習、介護福祉の研修会、新潟市長選候補とのトークショーなど、お笑いならではの発想力で様々なジャンルと融合を仕掛け、全国的にも珍しい活動が注目を浴びている。

主な出演

講 演

新潟県介護福祉研修会 / 介護労働センター新潟支部講習会 / 新潟県身体障害者団体連合会・地域団体指導者研修会 / 新潟県教育センター・初任者研修 / 全国児童館長研修会 / 新潟大学人文学部教養科目 / 桑名市青年会議所・青少年育成の集い / 新潟販売士協会定時総会記念講演 / 村上市職員組合講演 / 曹洞宗北海道第二宗務所・教区合同寺族研修会 / 新潟若手商人塾開講記念講演 / 新潟市民大学、かしわざき市民大学 ほか

パネルディスカッション

日本社会福祉士会全国大会 / 新潟から世界へ・国際交流フォーラム / 新潟女性フォーラム / 第36回にいがたSOHOフォーラム / やろってば!!水と緑わいわいがやがや寄ったかり

トークショー 「すべての親達よ!傍観者になるな」

坂井輪中学校集団暴行致死事件・被害者の父とのトークショー

「新潟市長選ダービー」新潟市長選挙候補者を日替わりで招いてのトークショー

「衆院選ダービー ～お笑いマニフェスト談義～」

衆院選新潟1区候補者全員とのトークショー

「こわれ者の祭典」心の病を克服した「こわれ者」による病気体験談&パフォーマンスイベント他

番組出演、連載

B S Nラジオ「江口歩の新潟生事情」 毎週日曜日正午～

「とびだせ健康」 日曜12:24～ / 財界新潟「お笑い新潟ダークサイド」